

使用上の注意

使用上の注意

- 本ソフトウェアは法律により保護されています。本ソフトウェア及び取扱説明書の全部または一部を無断で複製または転載することは、禁止されています。
- 本ソフトウェアに、万一不備がありました場合はご連絡いただきますようお願い申し上げます。
- 本ソフトウェアをご利用された結果に関しては、いかなる件にも責任を負いかねますので、予めご承知おきください。

対応機種

ESB1100～5500※

KCM310-V

※2019年12月10日以降出荷品のみ対応済み

特注機については、ご相談ください。

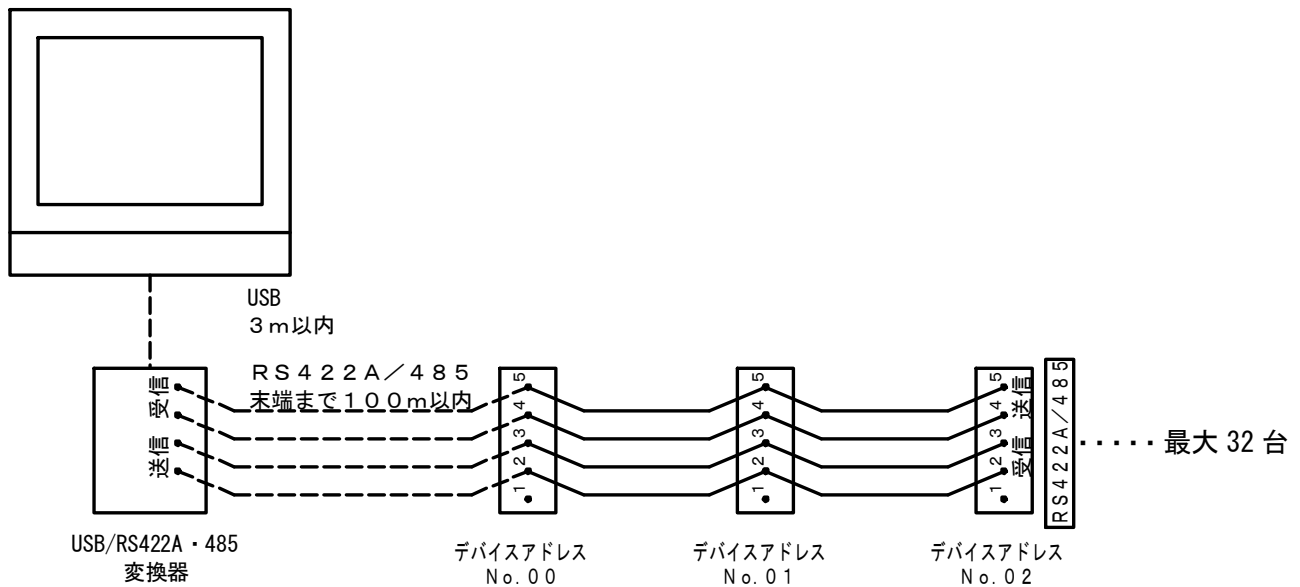
通信前の準備

本機とパソコンを通信ケーブルで接続する

<ESB1100～5500、KCM310>

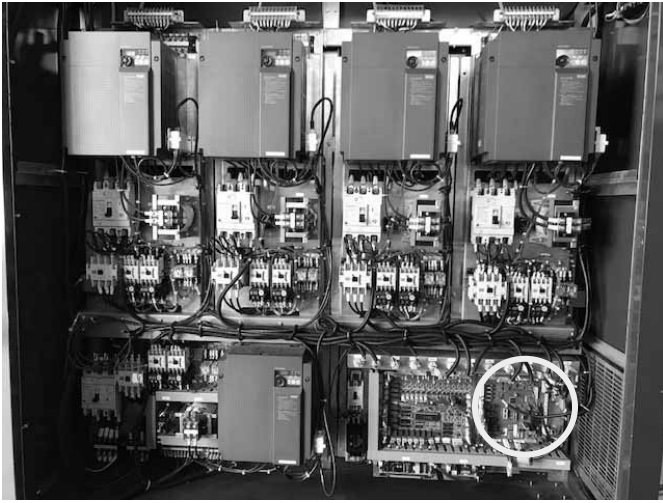
本機の「USB (TYPE B)」コネクタと、パソコンのUSBポートを、USBケーブルで接続します。(パソコンとの接続はRS-422A/RS-485でも可能です)

※USBケーブルは、ABタイプをご使用ください。複数台接続する場合は、本機の「RS-422A/RS-485」端子台を用いて下図のように接続します。RS-422A/RS-485-USB切替スイッチを接続ケーブルに合わせてセットしてください。

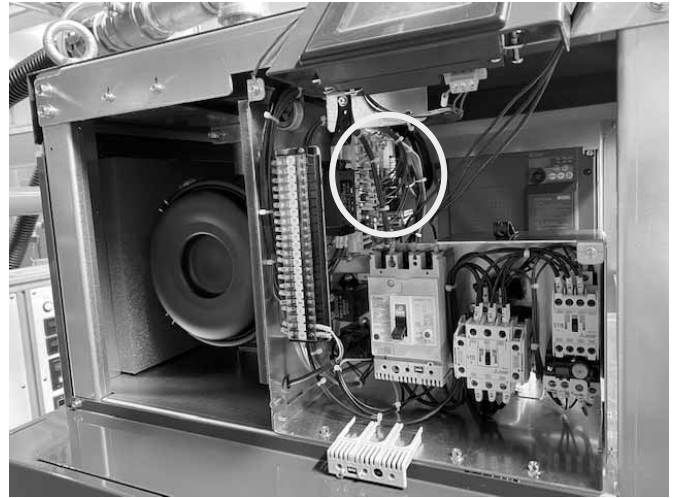


※RS-422A/485に接続する場合、市販のUSB/422A・485変換器を接続してください。

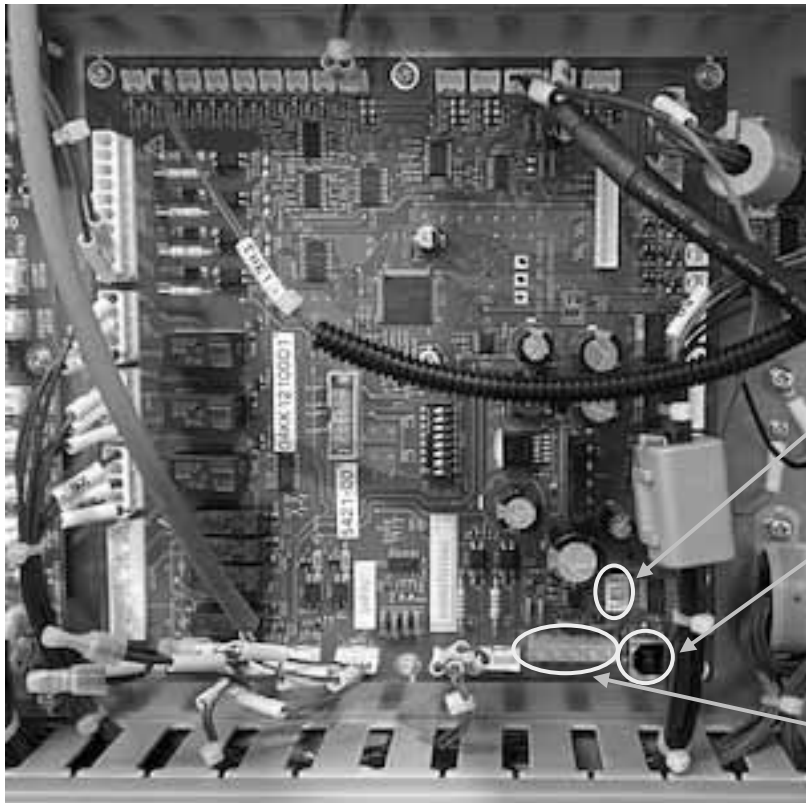
通信前の準備



ESB1100~5500 の制御基板位置



KCM310 の制御基板位置



RS-422A/RS-485
-USB 切替スイッチ

USB (Type B)
コネクタ

RS-422A/RS-485
端子台

制御基板詳細

通信前の準備

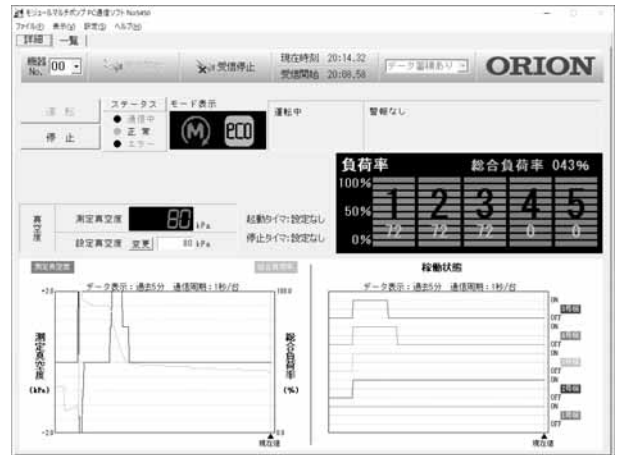
※通信にあたり、本機の設定が必要です。本機の取扱説明書内の「パラメータ機能」「通信機能」の項で確認いただき、必要な各設定をしてください。

ソフトウェアを起動する

「モジュールマルチポンプ通信ソフト No. 5450」アイコンをクリックすると「モジュールマルチポンプ通信ソフト」が起動します。



※以下のダイアログが表示される場合は、「はい」をクリックしてください。



操作方法

通信ポートの設定

1. ソフトウェア起動時に、「COM*:オープンエラー」のダイアログが表示された場合は、パソコンの「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャー」で今回の通信で接続したポートの番号（COM*）を確認します。
2. 確認したポート番号を、「モジュールマルチポンプ通信ソフト」の起動直後画面にて、メニューバーの「設定」→「通信設定」→「通信ポート」→「▼」をクリックし、選択して、「OK」をクリックします。



通信デバイスアドレスの設定

1. 本機の設定
1台のパソコンに複数台の本機を接続した場合は、それぞれの本機にて、デバイスアドレス番号(0~31)を設定します。
※設定方法は、本機の取扱説明書をご覧ください。
※すべて違うデバイスアドレス番号を設定してください。同じ番号の本機が存在すると、通信が正常に行えません。
2. 「モジュールマルチポンプ通信ソフト」の設定
「モジュールマルチポンプ通信ソフト」の起動直後画面にて、メニューバーの「設定」→「接続機器選択」にて、(1)で設定したデバイスアドレス番号のチェックボックスをクリックして「✓」を表示させ、「OK」をクリックします。

チェックボックスをクリックすると、「✓」の表示が現れたり消えたりします。「✓」の表示にしたデバイスアドレスと通信します。



操作方法

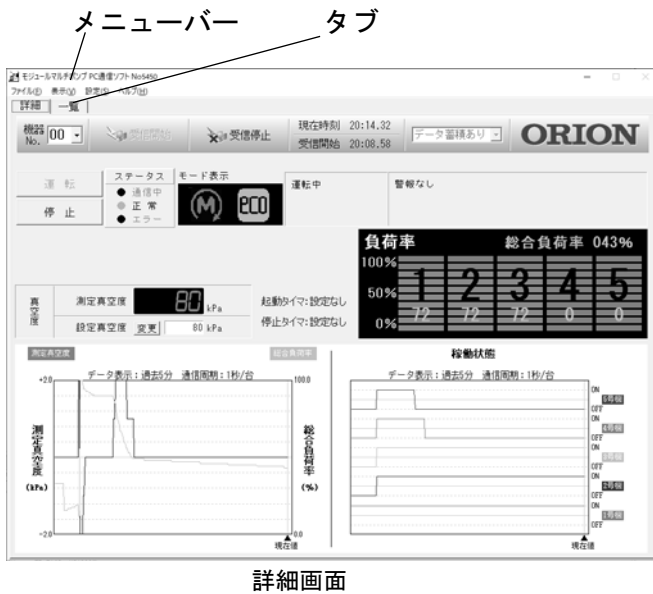
通信ボーレートの確認

1. 「モジュールマルチポンプ通信ソフト」の起動直後画面にて、メニューバーの「設定」→「通信設定」→「ボーレート(BPS)」が機種 1、2 ともに「38400」になっていることを確認して、「OK」をクリックします。

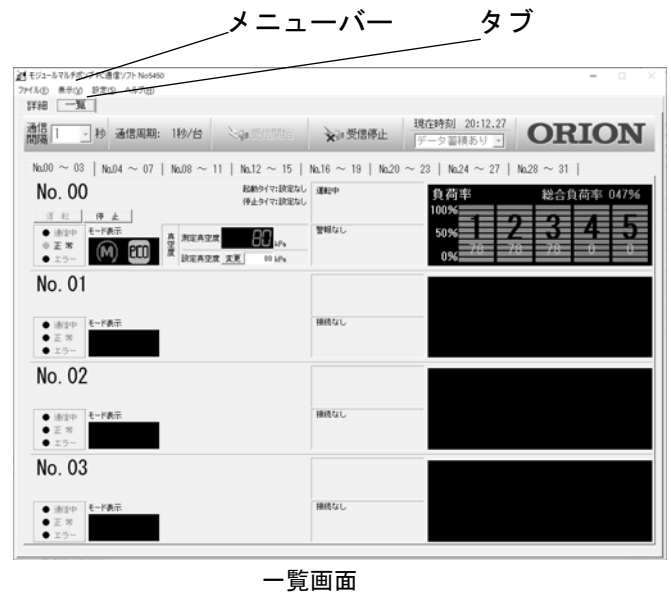


表示画面の選択

表示画面は、複数の本機を接続している場合でも、指定したデバイスアドレスの運転データのみ表示する「詳細画面」と、複数のデバイスアドレスの運転データを表示する「一覧画面」があります。表示画面の切替は、メニューバーの「表示」→「画面切替」→「詳細」「一覧」で選択するか、画面左上の「詳細」「一覧」タブをクリックします。



詳細画面



一覧画面

※上記画面の場合でも複数台と通信を行います。ただし、表示される内容は機器 No で選択した機器のみとなります。別の機器の表示に変更する場合は、機器 No で選択しなおしてください。

※上記画面の場合、通信中のすべての機器が一覧で表示されます。